

鏡川流域パートナーシップだより No.87 R5.9.26

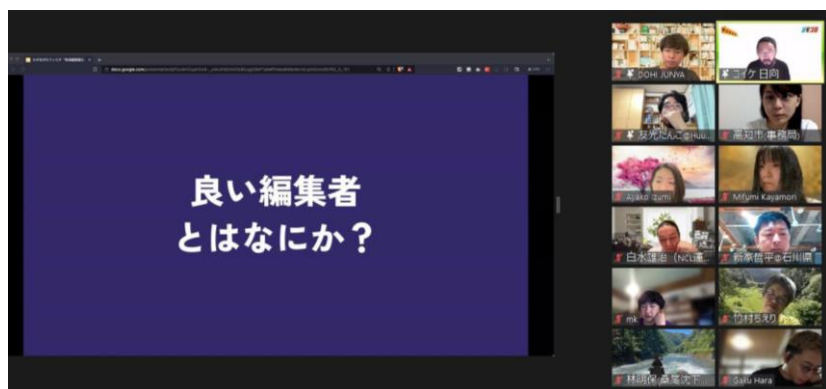


新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

「地域編集の学校『まちを発見する力、書く力、編集する力』第3回を開催しました！」

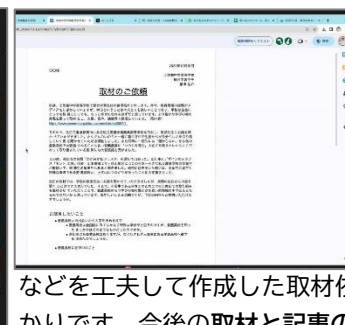
鏡川流域関係人口講座の第3期にあたる「かがみがわフェスタ」では、開催期間を含む約4カ月間で、地域情報の編集などを行うための講座を開催しています。鏡川流域内外共通関係人口講座として、9月8日(金)・13日(水)・22日(金)の3日間で「地域編集の学校『まちを発見する力、書く力、編集する力』」を開催しました。

今回は、22日(金)の最終講座の様子をお伝えします。



流域内外から約15名の参加があり、ホスト講師の土肥潤也さん(ファシリテーター、「みんなの図書館さんかく」館長など)の進行で、ゲスト講師の日向コイケさん(株式会社Huuuuイラストレーター、編集者)から、地域編集に携わる上での心得についてのお話を伺いました。

日向さんからは、企画書を丁寧に書く、取材対象への理解をできる限り深める、など、取材相手に礼を尽くし、自己開示をする姿勢が大切というお話がありました。



参加者の皆さんに事前に考えていただいた鏡川流域の取材依頼書に対して、Huuuuの皆さんからコメントをいただきました。参加者の皆さんが鏡川流域の気になる場所や人にスポットを当て、レイアウトなどを工夫して作成した取材依頼書は、どれも興味を惹く内容のものばかりです。今後の取材と記事の完成をとても楽しみにしています！

講座の最後に、参加者全員で「高知に行くぞ！」と宣言！11月3日(金)には、Huuuuの皆さんと一緒に、高知訪問取材を予定しています。それまでに、まちのコイン「ぼっちり」の活用や毎週木曜夜のオンライン交流会「かがみがわフェスタ weekly」などを通して、鏡川流域についての理解を深めていただければと思います！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android